

平成29年度

事業報告書

自：平成29年 4月 1日

至：平成30年 3月31日

平成 29 年度 事 業 報 告

1. 事業活動概要

平成 29 年度の医療を取り巻く状況は、いわゆる「2025年問題」に向けた対応として、平成 28 年に策定された地域医療構想を受けて、効率的かつ質の高い医療提供体制と、住まい、医療、介護などが一体的に提供される地域包括ケアシステムを構築する取り組みを実行するための神奈川県保健医療計画が平成 30 年度から平成 35 年度までの 6 年間で計画期間として改定された。

この間、神奈川県医療課が所管する「相模原地域地域医療構想調整会議」が平成 29 年度は 3 回開催され、その中の中心議題である神奈川県保健医療計画について、当協会推薦委員の積極的な参画の下、改定の協議が進められた。

一方で当協会の一年を顧みると、まず第一に当協会の主管事業であり、当協会予算の約 90% を構成している二次救急医療の運用については、市から受託している病院群輪番制等の二次救急医療事業及び自主事業である外科二次救急事業に例年と同様各病院の協力を得て取り組むと共に、内科についてはゴールデンウィークやお盆、年末年始、日曜日や祝祭日のいわゆる繁忙日の夜間と、年末年始の昼間（3 日間）を市内の複数の医療機関で実施したことで、急病者のより迅速な受入れに一定の効果を上げることができた。

第二は、5 年目を迎えた潜在看護職を対象とした看護職確保対策事業について、平成 26 年度から毎年就職相談会（2 回）と技術研修会（1 回）を開催し、慢性的に不足している看護職（准看護師も含む）の発掘と復職に備えた取り組みを実施してきた。

平成 29 年度は、延べ 57 名の参加を得て平成 30 年 3 月末現在 11 名の復職が決定した。

なお、平成 26 年度からの 4 か年では、参加者は延べ 210 名、市内病院等への復職者は 54 名となっている。

第三は、限られた医療資源を効果的・有機的に提供していく上で、各病院の連携室、相談室等の連携を一層深める事業を実践する組織として、平成 28 年度に設置された「医療連携推進委員会」を年 4 回開催し、医療連携を推進するための「地域医療連携業務関係職員合同会議」を年 2 回開催した。以下、平成 29 年度の主な事業実績について次のとおり報告する。

2. 主な事業実績

(1) 総務関係事業

- ① 定時総会は、5 月 29 日に開催し、平成 28 年度の事業実績と決算等の報告及び新役員（理事及び監事）が選任された。

総会終了後に理事会を開催し、新たな会長、副会長の選定及び新たな名誉会長、顧問が承認された。

理事会終了後には加盟 37 病院の職員等 121 名の参加を得て合同懇親会を開催した。

- ② 定例の理事会は次のとおり開催し、うち 2 回は拡大理事会（役員病院の事務長、看護部長等参加）として開催した

平成29年度 理事会開催 実績

開催日	曜	回数	議 題
平成29年4月26日	水	第153回	理事及び監事の選任、平成28年度事業・決算・監査報告 等
平成29年5月29日	月	第154回	定時総会への議案提出について
平成29年5月29日	月	第155回	会長および副会長の選定、名誉顧問・顧問の委嘱
平成29年6月28日	水	第156回	平成30年度市への事業予算要望、役員担当、納涼会について 等
平成29年7月26日	水	第157回	健康福祉財団の評議員・理事の推薦、市主体各委員の推薦 等
平成29年9月27日	水	第158回	国病・地域医療支援病院運営委員会委員および副委員長就任依頼、賀詞交歓会概要等
平成29年10月25日	水	第159回	診療報酬改定講演会、賀詞交歓会招待者 等輸血に関するアンケートまとめ
平成29年11月22日	水	第160回	保健医療計画推進会議報告、ボーリング大会報告 等
平成29年12月27日	水	第161回	平成29年度医師会役員との懇談会テーマ、看護学校補助金および奨学金拠出金 等
平成30年2月28日	水	第162回	平成30年度 定時総会、優良職員表彰、懇親会、理事会日程、市防災協会表彰 等
平成30年3月27日	火	第163回	平成30年度事業計画・収支予算について、平成30年度理事会日程 等

- ③ 各委員会活動については各理事から定期的に報告が行われた。
- ④ 各部会・委員会については、B会員登録者 121 名も含め自主的活動など協会の各事業を推進する役割を担っていただき協会目的の達成に邁進している。
- ⑤ ボーリング大会、懇親会等を通じた交流事業については、例年通り盛況な中で開催することができた。
- ⑥ 市及び関係団体等との連携・調整に関しては、市医療担当幹部職員との次年度予算折衝を7月6日から開始し、3月26日に平成30年度の予算化の結論を得た。また、2月21日には市医師会役員との「役員等懇談会」を開催した。

(2) 救急医療対策事業

① 二次救急医療運営委員会

市から受託している二次救急医療事業（内科系、消化器系、循環器系、小児科、産婦人科）並びに自主事業である外科二次救急事業の円滑な運営や応需体制の決定に加えて病院相互協力の強化を目的として次のとおり開催した。

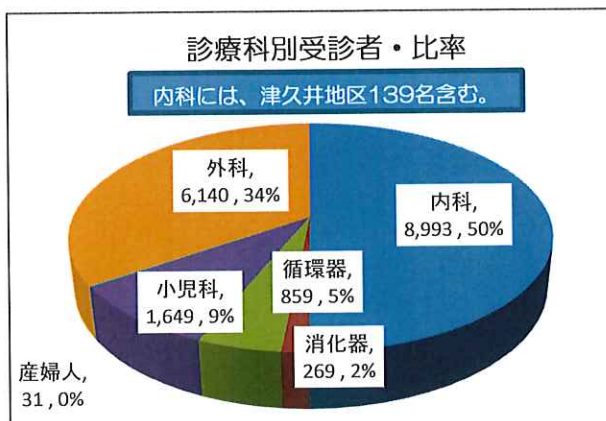
【委員会開催状況】

No	開催日	曜	回数	議 題	出席者
1	平成29年4月18日	火	第55回	平成29年度二次救急医療事業の予算概要について 平成29年度内科複数制の実施について 他	24名
2	平成29年7月18日	火	第56回	平成29年度下期二次応需当番表作成に関して 平成29年度「年末年始」二次応需アンケートの実施について 他	21名
3	平成29年8月22日	火	第57回	平成29年度下期二次応需当番表作成に関して 相模原ルール適用症例について 他	18名
4	平成29年10月17日	火	第58回	平成29年度年末年始当番表作成に関して 平成30年度上期の二次応需当番表編成に係るア	26名

				ンケートの実施について 他	
5	平成 30 年 1 月 30 日	火	第 59 回	平成 30 年度上期当番表作成に関して 搬送支障事例について 他	25 名
6	平成 30 年 2 月 20 日	火	第 60 回	平成 30 年度上期当番表作成に関して 搬送支障事例について 他	19 名
7	平成 30 年 3 月 13 日	火	第 61 回	平成 30 年度上期当番表に関して 搬送支障事例について 他	20 名

② 二次救急医療機関の受診者数

平成 29 年度月別及び年度別の二次救急医療機関の受診者数は次のとおりである。
本市の年度別の受診者数は平成 24 年度をピークとして逡減している状況である。



③ 二次救急医療総事業費

年度別の二次救急医療総事業費は次のとおりである。

年度別二次救急医療 年間受診者、総事業費

年度	年間受診者（人）	一日平均受診者 （人）	年間総事業費（円）
29年度	17,941	49.2	926,502,079
28年度	18,169	54.8	912,691,601
27年度	18,198	49.7	918,538,210
26年度	18,558	50.8	908,385,250
25年度	19,415	53.2	876,409,192
24年度	19,724	54.0	867,928,222
23年度	17,226	47.2	799,564,607
22年度	17,124	46.9	757,112,977
21年度	17,084	46.8	687,057,958

④ 内科の複数開設

内科の複数開設に関しては、一地域の医療機関に受診者が集中することなく、また市域の南北等に分かれて医療機関が担当することでより迅速な搬送や受診時間の短縮に繋げることを目的に、当番病院の協力を得て実施しており、急病患者のより迅速な受入れに一定の効果を上げることができた。

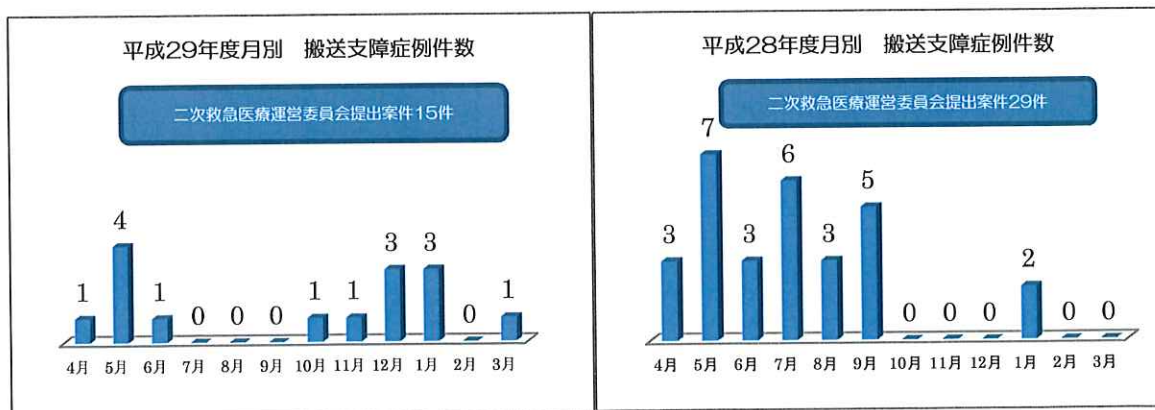
- ・繁忙日の夜間：年間27日（ゴールデンウィークやお盆、年末年始、日曜日や祝祭日）
- ・年末年始の昼間：12月30日・31日と1月1日～3日の1日の計3日

⑤ 「相模原ルール」の運用

三次医療機関との「相模原ルール」の運用に関して、二次救急医療運営委員会において発生事例を個別に報告し、改善に結び付けるべく周知を行い、搬送時の中断に伴うルール宣言を減らす努力を継続しているが、平成29年度の「相模原ルール宣言」回数は31件で、前年度の38件より7件の減少となっている。また、二次担当病院へのフィードバック率は、前年度の47.4%から51.6%と増加している。

⑥ 搬送支障症例

二次救急医療時間帯における搬送支障症例に関して、二次救急医療運営委員会で報告した総件数は15件であり、前年度の報告件数29件から減少した。



⑦ 市消防局救急課からの報告事案

二次救急医療運営委員会では、市消防局救急課から毎月「中断状況」と「外科応需支障調査票」の資料提供を受け、二次担当病院や各委員に搬送支障症例を報告し情報共有を図っている。

平成29年度 中断・外科収容支障の状況

月	歴日	中断日関係			外科収容支障日関係		
		日数	回数	率/月	日数	回数	率/月
4月	30	16	30	53.3%	20	38	66.7%
5月	31	16	24	51.6%	25	76	80.6%
6月	30	13	23	43.3%	22	43	73.3%
7月	31	13	20	41.9%	23	55	74.2%
8月	31	13	21	41.9%	21	39	67.7%
9月	30	17	34	56.7%	22	32	73.3%
10月	31	14	26	45.2%	20	46	64.5%
11月	30	17	26	56.7%	20	50	66.7%
12月	31	6	12	19.4%	21	59	67.7%
1月	31	20	52	64.5%	23	59	74.2%
2月	28	9	15	32.1%	19	37	67.9%
3月	31	15	23	48.4%	19	51	61.3%
合計	365	169	306	46.3%	255	585	69.9%

資料提供：消防局救急課

⑧ 相模原市医療対策協議会の小委員会

相模原市が主催する医療対策協議会（救急医療対策）の「消化器系小委員会」では消化器コーディネーター制度に関して導入を果たし、「脳神経系小委員会」については、相模原脳卒中スケールの検討やt-PA 傷病者救急搬送の予後調査実施検討に向けての協力を継続している。

⑨ 平成 28 年度分損失医療費助成金

平成 28 年度前期分に係る二次医療機関からの申請は、11 病院から 87 名分・約 108 万円の申請があり審査の結果、43 名分約 68 万円の損失医療費の補填支給を行った。

平成 28 年度後期分に係る申請は、8 病院から 64 名分・約 93 万円の申請があり、審査の結果、50 名・約 68 万円の損失医療費の補填支給を行った

審査の結果、適用除外や金額修正を行った主なケースは、申請期間対象外の場合や未納金回収努力が不十分なケースなどが挙げられる。

(3) 災害対策事業

9 月 3 日に開催された「平成 29 年度相模原市総合防災訓練」に関連医療機関と共に参加し、情報共有と役割分担を確認した。

(4) 地域医療対策事業

市から受託している「認知症患者に関する医療機関連携システム事業」に関しては、北里大学東病院並びに市高齢者支援課との連携の下に認知症地域連携パスである「支え手帳」の活用も含めて関連病院との入退院事業を行った。

(5) 看護職確保対策事業

- ① 看護師等の確保対策として、公益財団法人相模原市健康福祉財団が運営する相模原看護専門学校に、運営費補助金 400 万円、また看護師奨学金貸与事業に 200 万円の財政支援を行った。
- ② さがみはら看護フェスティバルに対する協力支援として、実行委員会に実施費用の一部助成を行った。
- ③ 看護職確保対策委員会を設置し、効率的な採用と効果的な定着を図ることを目的に、相模原市と共催し、関係 5 団体（相模原市医師会、神奈川県看護協会、相模原公共職業安定所、相模原市健康福祉財団、相模原市介護老人保健施設協議会）の後援を得て、潜在看護職を対象とした「就職相談会」を年 2 回、「技術研修会」を年 1 回開催した。

【委員会開催状況】

区分	開催日	委員長	出席者
第 1 回委員会	平成 29 年 4 月 11 日（火）	高力きよみ	9 名
第 2 回委員会	平成 29 年 5 月 9 日（火）	〃	10 名
第 3 回委員会	平成 29 年 6 月 13 日（火）	〃	8 名
第 4 回委員会	平成 29 年 7 月 11 日（火）	〃	10 名
第 5 回委員会	平成 29 年 9 月 19 日（火）	〃	6 名
第 6 回委員会	平成 29 年 10 月 10 日（火）	〃	8 名
第 7 回委員会	平成 29 年 11 月 14 日（火）	〃	5 名
第 8 回委員会	平成 29 年 12 月 12 日（火）	〃	9 名
第 9 回委員会	平成 30 年 1 月 16 日（火）	〃	10 名
第 10 回委員会	平成 30 年 3 月 13 日（火）	〃	9 名

【開催事業内容と復職者】

平成 30 年 3 月 31 日現在

事業内容	開催日	曜	参加者 (名)	復職者 (名)	相模原市病院協会協力者 (名)				市就職支援 センター協力 者 (名)
					参加 委員	NWC (部長会)	臨床 指導者	事務 職	
第 1 回相談会	平成 29 年 6 月 25 日	日	14	5	3	12	-	4	2
第 1 回技術研修会	平成 29 年 10 月 29 日	日	27	5	7	5	9	3	-
第 2 回相談会	平成 30 年 2 月 4 日	日	16	1	4	11	-	3	2

(6) 医療連携推進事業

- ① 限られた医療資源を効果的・有機的に提供していく上で、各病院の連携室、相談室等の連携を一層深める事業等を実践する組織として「医療連携推進委員会」を設置した。
- ② 医療連携を推進するため、「地域医療連携業務関係職員合同会議」を年2回開催した。

事業内容	開催日	会場	参加病院	参加者
第1回合同会議	平成29年10月13日	サン・エールさがみはら	24病院	91名
第2回合同会議	平成30年3月16日	南メディカルセンター	20病院	71名

(7) 学術研究事業

- ① 医療講演会・研修会の開催及び医療に関する情報収集を行った。特に相模原市との「医療懇話会」は3月28日に開催され、共通テーマの「高齢者に対する救急医療について」当協会の土屋会長が意見発表を行った後、市長をはじめ市側医療行政幹部や市医師会長、北里大学病院長等との意見交換が行われた。
- ② 市医師会役員と当協会役員との通算14回目となる「役員等懇談会」を2月21日に開催し、次のテーマについて、熱心な意見交換と交流を深め懇親の場としても活用することができた。
 - ・第7次保健医療計画について
 - ・高齢者救急について
- ③ 事務長部会並びに看護部長会を中心に病院運営に関する必要な各種調査等を実施した。
今年度の事業としては、2月26日に南メディカルセンター大会議室において、「2018年度診療報酬・介護報酬改定のポイント」をテーマに外部講師を招聘し、B会員も含め約90名の参加者を対象に医療講演会を実施した。

(8) 広報活動事業

協会ホームページの開設に伴い、神奈川県や相模原市に加えて神奈川県病院協会からの通知文書や当病院協会の理事会議事録や研修会等の情報伝達を継続して行った。
平成29年度のアクセス総件数は2,405件であった。

(9) 福利厚生・褒賞事業

- ① 優良職員表彰は、5月29日の定時総会終了後に18会員病院48名の職員の方々を対象に表彰を行い、その後の懇親会は、市医師会長、副会長を来賓とする約120名の参加により盛大に挙行了。
- ② ボーリング大会は11月15日に12病院から31チーム92名の参加を得て、厚生福利褒賞担当の清水理事と東芝林間病院職員の皆様のご協力の下、病院職員相互の交流及び健康増進を図ることを目的として開催した。
男子団体優勝：森下記念病院Aチーム 準優勝：相模原南病院Aチーム
女子団体優勝：北里大学東病院Aチーム 準優勝：相模原南病院Aチーム

(10) 収益事業

各種予防接種における会員病院取扱い分を収益事業として位置付け、本協会の財政基盤の強化事業として実施した件数等については次のとおりである。

予防接種事業 平成29年度 実績(支払いベース)

	件数			委託料(病院支払分)(円)			事務手数料収入(円)			合計(円)
	個別予防接種	高齢者インフル	計	個別予防接種	高齢者インフル	計	個別予防接種	高齢者インフル	計	
年間合計	5,217	15,743	20,960	27,830,844	58,945,989	86,776,833	845,154	2,543,886	3,389,040	90,165,873

(11) 交流事業

- ① 「納涼会」は、8月31日に市長等を来賓として当協会理事や会員病院の管理者等43名の参加を得て和やかな雰囲気の中で交流と親交を深めることができた。
- ② 「賀詞交歓会」は、1月23日に関係者約162名の参加を得て、アトラクションとして「フレアバーテンダーショー」を披露し盛大に開催することができた。

平成 29 年度 事務長部会の事業報告

第 1 回 事務長部会（平成 29 年 6 月 14 日・ウェルネスさがみはら B 館 2F 集団検診室）

【議 題】 参加者 28 名

- (1) ミニ研修会「職員・メンタルヘルスについて」
北里大学病院 T S C リエゾン精神看護専門看護師 田久保 美千代 氏
- (2) 独) 日本スポーツ振興センター文書料の取り扱いについて
- (3) 平成 29 年度事務長部会活動報告
- (4) 医師・看護師等の紹介会社に関する意見交換
- (5) 適時調査報告

第 2 回 事務長部会（平成 29 年 9 月 13 日・ウェルネスさがみはら B 館 2F 集団検診室）

【議 題】 参加者 32 名

- (1) ミニ研修会「療養環境整備に求められること」
北里大学病院 環境整備課課長 座間 弘和 氏
- (2) B C P（業務継続計画）への対応について
- (3) 病院現況報告および保健所等の立ち入り検査報告
- (4) 県病院協会報告

第 3 回 事務長部会（平成 29 年 12 月 20 日・ウェルネスさがみはら 5F 会議室）

【議 題】 参加者 29 名

- (1) ミニ研修会「2018 年度診療報酬改定への方向性」
アルフレッサ株式会社 山田 康弘 氏
- (2) 平成 29 年度病床分類調査報告
- (3) 病院現況報告および保健所等の立ち入り検査報告
- (4) 県病院協会報告

第 4 回 事務長部会（平成 30 年 3 月 14 日・ウェルネスさがみはら B 館 2F 集団検診室）

【議 題】 参加者 26 名

- (1) ミニ研修会「2018 年度診療報酬改定の概要」
アルフレッサ株式会社 山田 康弘 氏
- (2) 県病院協会幹事の交代について
- (3) 平成 30 年度事務長部会活動について
- (4) 各病院現況報告および県病院協会報告
- (5) 人事異動について
※情報提供 救急隊員の病院実習について（市消防局）

平成 29 年度相模原市病院協会看護部長会 事業報告
 メインテーマ 「 看護の質向上をめざして 」
 ～ 未来につながる看護力を育てる ～

1. 研修会

日 時	事 業 内 容	場 所・参加人数
第1回 4月14日(金) 14:30～16:00	研修会 テーマ:シンポジウム 「 職員が生き生きと輝く環境づくり 」 座長 東芝林間病院 看護部長 高力きよみ氏 シンポジスト 相模原中央病院 副院長・看護部長 喜多とみ子氏 相模原南病院 看護部長 木藤和子氏 さがみリハビリテーション病院 看護部長 水上美津子氏 相模原赤十字病院 看護部長 荒尾都威子氏 ゲスト 相模原市就職支援センター 宮川美恵子氏	会場:ラポール千寿閣 参加者:23名
第2回 4月14日(金) 16:00～16:45	平成29年度看護部長会定期総会 ・平成28年度事業報告 会計・監査報告 ・平成29年度事業計画(案)収支予算(案) ・平成29年度役員選出 ・各事業より連絡 看護協会相模原支部 神奈川県看護部長会 相模原市病院協会	会場:ラポール千寿閣 参加者:23名
第3回 9月12日(火)	研修会 テーマ:「チームマネジメント」 講師:株式会社アスリートワークス 守屋文貴先生 対象:中堅クラスの看護職・介護職	会場:相模原南メディカルセンター 参加者:95名
第4回 11月22日(水) 9:00～16:20	研修会 テーマ:「新人看護師のためのフィジカルアセスメント」 講師:堀江千恵子氏 内藤亜樹氏 斎藤耕平氏 北里大学病院 集中ケア認定看護師 対象:卒後1年目の看護師等	会場:北里大学病院 参加者:39名
第5回 12月13日(水) 14:30～16:30	研修会 テーマ:「女性のライフサイクルと健康 ～自身と周囲の女性を守るために～」 講師:横浜市立みなと赤十字病院 産婦人科 副部長 池谷美樹氏 対象:看護管理者(看護部長～中堅以上のリーダー看護師)	会場:相模原南メディカルセンター 参加者:66名

2. 看護職復職支援事業 主催:相模原市病院協会 共催:相模原市

日 時	事 業 内 容	備 考
第1回 6月25日(日) 10:30～15:00	第1回「看護職就職相談会」	会場:ウェルネス相模原 来場者:14名
第2回 10月29日(日) 10:00～14:30	「復職支援のための技術研修」	会場:相模原看護専門学校 参加者:27名
第3回 2月4日(日) 10:30～15:00	第2回「看護職就職相談会」	会場:ウェルネス相模原 来場者:16名